

オフィスセキュリティマーク認証取得のお知らせ

エヌ・ティ・ティ都市開発ビルサービス株式会社(本社:東京都千代田区外神田 4-14-1 代表取締役社長:長谷川 和弘)は本社(秋葉原 UDX ビル6F)において、一般社団法人ニューオフィス推進協会(東京都中央区湊 2-4-1 会長:三栖 邦博)が認証する「オフィスセキュリティマーク認証」(認証番号 第 OSM180046 号)を取得いたしましたのでお知らせします。

情報通信社会の進展に伴って、情報漏えい事件が多発し社会問題となっています。また、個人情報保護法の施行など情報保護に対する企業の社会的責任が求められ、企業におけるセキュリティへの意識は急速に高まっています。オフィスに存在する重要な経営資産は、情報や情報機器だけではありません。喪失すれば業務や事業に影響があるものなどの経営資産は、保護する必要があります。

オフィスセキュリティマーク認証制度は、オフィスにおける経営資産を適切に保護し、想定される脅威に対して安全な状態を創出し、維持し、継続的に改善をはかる経営活動として、オフィスセキュリティマネジメントシステム(OSMS)を実施している組織に対して、一般社団法人ニューオフィス推進協会が定めるオフィスセキュリティマーク認証基準に基づいて、企業の経営資産が適切に保護されているかどうかの適合性を審査し、その基準を満たした組織に対しオフィスセキュリティマーク(OSM)の認証を付与する制度です。

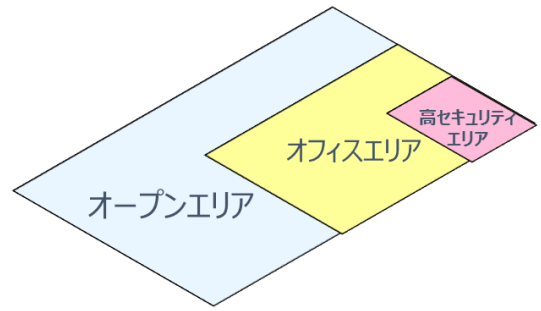


オフィスセキュリティマーク認証取得に向けて整備を行った主なポイント

項目	内容
入退室管理	<ul style="list-style-type: none">・社員証カード認証に加え、静脈認証による入退室管理・監視カメラを設置し録画データを管理・保管・入室エリアごとにセキュリティゾーンを設定
情報・書類管理	<ul style="list-style-type: none">・ノート PC はハードディスクを暗号化し、メール誤送信防止ソフトを導入・鍵付き書庫への重要書類の保管管理・不要書類は鍵付き専用廃棄 BOX へ廃棄し、専門業者にて溶解廃棄
社員教育	<ul style="list-style-type: none">・転入時および定期的な情報セキュリティ研修の実施・定期的な標的型攻撃メール訓練の実施・情報セキュリティ10ヶ条/ハンドブックの全社員への配布・インシデント発生時の緊急連絡体制の整備
定期点検	<ul style="list-style-type: none">・PC の各種設定状況について定期的な点検を実施・オフィス内サイトパトロールとして定期的な情報資産管理状況の点検を実施

入室エリアごとにセキュリティゾーンを設定

エリア	基本的な考え方
オープンエリア	オフィスエリアと隔てられた、受付・社外者応対用の応接室・会議室・打合せコーナーなど ※社外者の目があることを考慮し、管理情報の漏洩に留意する
オフィスエリア	常時施錠の扉・壁等で隔てられ、社員等が通常業務に従事する場所
高セキュリティエリア	オフィスエリア内で常時施錠の扉・壁等で隔てられ、別に設定された入室権限を要する場所



社員証カード認証
+ 静脈認証



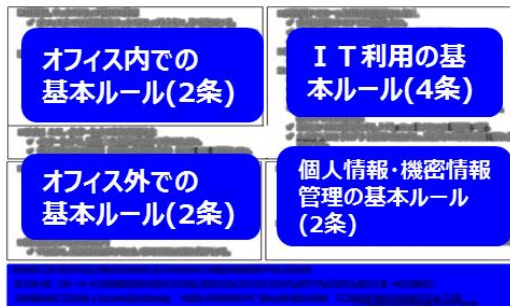
入退室監視カメラ



不要書類向け鍵付き専用廃棄BOX



情報セキュリティ10ヶ条



今後弊社ではオフィスセキュリティマーク認証取得を踏まえ、お客様向けに情報セキュリティサービスの提供を強化していきます。

ご提供可能な主な情報セキュリティサービス例

- セキュリティゾーン等オフィスセキュリティを考慮したオフィスレイアウトの設計
- 生体認証、監視カメラを使った入退室管理ソリューション
- オフィスセキュリティ認証取得のコンサルティング
- 社員向けの情報セキュリティ研修
- 社員向け標的型攻撃メール訓練サービス
- サイバー攻撃を受けた時のための保険の取次提供 等

【 記事・取材等に関するお問い合わせ先 】

営業推進部 大谷・チ TEL:03-6384-0603

【 本サービスに関するお問い合わせ先 】

経営企画部 鶴見 TEL:03-6384-0600